



くしよ 議会だより

Vol. **34**
2021年9月



新議場風景

正・副議長挨拶	P 2
常任委員会の報告	P 3
3月議会定例会報告	P 4～P 5
6月議会定例会報告	P 6～P 7
新人議員自己紹介	P 8
一般質問	P 9～P 17
議会運営委員会報告	P 18
議会改革の実績	P 19
新議員研修会	P 19
議会の動き・議長公務日誌	P 20



議長
鈴木幸夫

この度、5月13日の臨時議会にて議長に就任させていただきました。身に余る光栄であると同時に、その職責の重さに身の引き締まる思いでございます。元より微力ではございますが、議会の代表として全力を傾け、公正かつ円滑な議会運営に取り組んでまいりたいと思っております。さて、本町におきましては、人口減少・少子高齢化社会への対応、福祉、教育の充実、防災対策の取り組み等多くの課題があります。また、新型コロナウイルス感染拡大により、町民生活や子どもたちへの影響、さらに地域経済への影響も心配されるところでございます。一方では、高速道路の全通、民間ロケット打ち上げ等々、今後「まちづくり」をどのように進めていくのか大事な時期になると考えます。そのような中、議会はこれまで以上に皆さまの多様なご意見を、町政に適切に反映させる責務を担うこととなります。町民の皆さまのお声をしっかりと拝聴し、地方自治の本旨である二元代表制の元、行政と議論を重ねるとともに、議会という課題解決に努めてまいります。町民の皆様方におかれましては、より一層のご理解、ご協力よろしくお願い申し上げます。



副議長
芝山定史

平素から串本町議会へのご協力、ご指導に深く感謝申し上げます。去る5月13日の臨時議会において副議長に就任させて頂きました。その責任の重さに身の引き締まる思いでございます。今後は副議長としての職責を遂行すべく、議長の代行役をいつでも果たせる様、また、串本町議会が町民の皆様が開かれた議会であり、活発な議会となる様、これまでに以上に議会活動に精進していく所存であります。一方、町政に目を向けますと防災への取り組み、変化する教育への取り組み、高齢化福祉への取組み、商工業活性化への取組み等、高速道路の開通間近であり、民間初のロケット射場（スペースポート紀伊）より間もなく一号機が発射されると言う好機の環境にあるとは言いながら、数々の問題が山積しております。元より浅学非才ではありますが、議会活動に議員活動に、真面目に誠実、公平に全力で取り組んで参ります。今後共、町民の皆様方のご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます、簡単ではございますが、副議長就任のご挨拶とさせていただきます。

総務産業建設
常任委員会

所管事項は、行政一般、財政、消防、防災、建設、水道、都市計画、産業経済、国民宿舎及び他の委員会に属しない事項等、各全般にわたり議会として、審査、調査研究する役割です。委員会メンバーは議員6名ですが、町民皆様のご意見を聞きながら、現状認識、問題点等の洗い出し、改善、改革とのスタンスを進めてまいります。

- 従来からの閉会中継続調査事項
- ① 公共事業について
 - ② 公有財産について
 - ③ 公共交通について
 - ④ 行財政について
 - ⑤ 防災対策について
 - ⑥ 産業振興について
 - ⑦ ふるさと納税について
 - ⑧ 高速道路について
 - ⑨ 空き家対策について
 - ⑩ 水道事業について
 - ⑪ 道の駅について
 - ⑫ 鳥獣害対策について
- 5月28日（金）
（委員会開催）
- ① 古座分庁舎リノベーション基本構想について
 - ② 下水道事業経営戦略について



串本町役場新庁舎

- ③ 本州最南端活性化プロジェクト事業について
 - ④ 串本町野菜花卉産地パワーアップ事業について
 - ⑤ 菌床製造栽培大型共同作業場空調設備等改修工事について
 - ⑥ その他、権利の放棄について
- 6月17日（木）
- ① 空き家対策について
 - ② ロケット関連について
 - ③ その他所管事項について
- 特に、空き家対策を協議、再度検討を進める。また、産業振興の一環としてロケット関連も調査研究を進める。委員会終了後、新庁舎の見学を実施した。

文教厚生
常任委員会

文教厚生常任委員会は、①教育行政について②介護、病院、医療及び福祉施設について③廃棄物行政について④火葬場について⑤保育行政について⑥環境衛生について⑦所管する補助金の調査について⑧図書館について⑨障害者福祉について等を所管する委員会です。

一般に議会開会中しか委員会を開くことができませんが、前記しました9項目については、議会閉会中も継続調査審議できるように申請して調査研究できる体制を整えています。

これにより6月24日に委員会を開催し、調査視察先を決定し、7月29日に新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、視察研修を実施



ジオパークセンター



小学校



図書館

施しました。串本町図書館では、仮図書館としては充実しているものの高台移転の必要性、潮岬小学校では、タブレットを利用した授業の現状と問題点、また現在の学校が抱えている問題点、南紀ジオパークセンターでは、ジオの歴史及び串本町のジオサイトについて確認、研修いたしました。今後は、本研修を活かし、図書館の高台移転、学校のリモート学習、ジオサイトの活かし方について積極的に委員会活動として取り組んでいきたいと考えています。

《各委員会のメンバー紹介》

13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	議席番号	氏名
島野 靖	清水健太郎	鈴木 幸夫	水口 崇	芝山 定史	五十川清紀	吉村聡一郎	角 寛	仲江 孝丸	橋爪 和雄	沼谷 美次	長 守	北地 稔		
	☆	※	○		★	○	○		○		★	○	総務産建	常任
☆		※		○	○	○		★	☆	○	○	○	文教厚生	
★	○	※	○	○	○	☆	○	○	○	○	○	○	議会運営	
	○	※			○	★		☆					コロナ対策	特別
													広報広聴	
													後期広域	一部事務組合
○													紀南環境	
○	○			○		○		○		○			衛生組合	

★委員長 ☆副委員長 ※議長は一部事務組合以外の全ての委員会に出席

3月定例会は3月8日より24日までの会期で開催されました。提出された案件は当局より報告2件、人事案件3件、条例案件14件、補正予算8件、当初予算16件、その他の案件5件の合計48件。追加議案として条例案件2件、補正予算2件、その他の案件1件、議員発議の4件が審議されました。



審議された議案の主なもの

- ◎**串本財産区管理委員の選任**
大野 美喜男（新・72）
- ◎**田並財産区管理委員の選任**
伴野 伸行（再・76） 田中 年一（再・77） 松下 静（再・71）
交田 建二（再・62） 中井 伸和（新・74）
- ◎**西向地区財産区管理委員の選任**
青木 勇（再・73） 竹田 二郎（再・69） 勝山 高嘉（再・62）
東地 寧司（再・66） 渡瀬 勝巳（新・67） 山本 憲男（新・61）
西山 善彦（新・63）
- ◎**第2期長期総合計画後期基本計画**
※SDGs（持続可能な開発目標）の観点から大幅な見直しが行われました。
- ◎**和解**
和深寺之前の建物収去土地明け渡し請求事件の和解が成立。
- ◎**介護保険条例の一部改正**
審議の結果賛成多数で可決されました。
採決の結果
賛成 水口 島野 寺町 吉村 五十川 清水 鈴木 橋爪 沼谷 芝山
反対 仲江 川勝 松下
- ◎**議会基本条例の制定**
県下3自治体目となる議会基本条例で、東・西牟婁郡では最初です。条例の詳細については今後議会だよりの特集号でお知らせする予定です。

令和3年度一般会計予算 主なもの

○役場本庁解体工事	1億8,402万円
○障害者自立支援事業	5億5,839万円
○民間ロケット発射場周辺地域活性化協議会	1,830万円
○コミュニティバス購入費（14人乗り）	544万円
○新型コロナウイルスワクチン接種事業	3,585万円
○橋梁長寿命化修繕事業（7橋梁）	1億5,000万円
○動鳴気漁港災害復旧工事	5億7,500万円

※歳入歳出はそれぞれ104億7,500万円。全員一致で可決されました。

◎政治倫理審査会の報告

9月議会で仲江議員が提案者、吉村議員と沼谷議員が賛成者となって提出された清水議員に対する政治倫理審査請求は政治倫理審査会を設置して審議されましたが、その結果政治倫理に違反するとの判断で反省を求める内容となりました。報告は町のホームページに掲載されています。



同じく9月に清水議員が提案者、川勝議員と松下議員が賛成者となって提出された仲江議員に対する政治倫理審査請求も政治倫理審査会で審議されましたが、政治倫理違反にはあたらないとの結論となりました。

◎懲罰特別委員会の報告（令和3年3月8日）

12月議会で設置された清水議員に対する懲罰特別委員会は審議の結果、橋爪懲罰特別委員長が清水議員に対して議場での陳謝を求める内容を報告。議会は除斥となっている清水議員を除く全員の賛成でこれを可決しましたが、清水議員は、違法な懲罰は拒否するとして陳謝を拒否しました。

（提出された動議の懲罰理由）

清水健太郎議員は、12月16日の議会で議長の許可なく不規則発言をくり返し、議長の秩序保持権に基づいて退場処分となりました。この時に議会と議長を批判しながら退場しました。その後、開かれた議会運営委員会では、会議規則を守らないことに対し、議長から文書による指導をするべきとの話が出されました。

翌日ふたたび、議長の許可なく不規則発言をくり返し退場処分となりました。その後、開かれた清水議員も出席した議会運営委員会のなかで、議長の指導に従わなかったことから終日、退場ということが決まりました。

このように、自らが会議規則を守らずに退場となったことを反省せずに議長のせいとして、不信任案まで提出する行為は看過できません。懲罰を科して反省を求めるものであります。

<懲罰特別委員長の報告より要約>

当委員会は合計3回開催し、慎重に審査した結果、清水議員が12月議会で議長の許可なく不規則発言を繰り返し、議長の指導に従わなかったことについて、地方自治法に基づき、再三の制止を行ったにも関わらず不規則発言を繰り返し、その後退場を命じられた際にも議会と議長を冒瀆するなど、規律に反した行為が見受けられたこと。また、それが連日に及ぶということは、清水議員自身に反省の色が見られないこと。

こういった行為を続けることは、議場の秩序と議会の品位について定めた、地方自治法及び串本町議会会議規則の違反に当たる。

ここできちんと懲罰を科して改心してもらい、これからの議会活動をよいものにしてもらえるようお願い、これまでの反省を促す意味でも公開の議場における陳謝を科すことが妥当であると決しました。

◎懲罰特別委員会の再設置

清水議員が陳謝を拒否したため、再び仲江議員と吉村議員によって懲罰動議が出され、審議の結果、川勝議員と水口議員を除く賛成多数で懲罰特別委員会が再設置されました。

◎懲罰特別委員会の報告（令和3年3月22日）

一般質問前に、清水議員に対する懲罰特別委員会の報告が行われました。先に受けた「陳謝の処分」を拒否したことから、一段重い4日間の出席停止とするという内容で、除斥となった清水議員以外の議員で採決の結果、川勝議員と水口議員を除く賛成多数で、処分は可決となりました。これにより清水議員は12月議会に引き続いて一般質問が出来なくなりました。

第2回定例会（6月）

第2回定例会は6月15日から25日までの会期で開催されました。提出された案件は、当局より諮問1件、報告3件、人事案件5件、条例案件7件、補正予算案件5件、その他の案件12件の合計33件。議会からは選挙管理委員及び同補充員の選挙。追加議案として当局より補正予算案件1件。議会より発議2件の審議がありました。



審議された議案の主なもの

- 議案第53号 監査委員の選任（長脊守氏）
（賛成：北地、角、五十川、水口、島野、芝山、橋爪、沼谷、吉村、清水 反対：仲江）
反対討論：仲江議員
委員長は監査委員を兼ねるべきではない。理由は串本町議会の常任委員会は十分な職責を果たしていない。古座町議会から監査委員と常任委員長は兼ねないという申し合わせがあった。
- 議案第54号 教育委員の任命
問：教育委員の成り手がないと聞いたが。
答(教育次長)：委員を探すのは大変難しい状況。平均年齢は約65歳。
問：公募すればどうか。
答(町長)：公募は難しい。
問：以前、文科省から教育長を招いたことがあって、やはりプロでそれなりの成果があった。
- 議案第57号 コミュニティバス区域外設置（田原方面からの中学生の利便性の為、町外の古座中学校前バス停を新設）
- 議案第58号 災害対応特殊救急自動車取得契約
問：一般競争入札（どの業者でも入札に参加できる）にしろ指名競争入札（町長が指名した業者のみ入札に参加できる）にしろ、競争がなければならぬ。今回は応札者は2者しかいない。競争は働いているのか。
答(消防長)：特殊救急自動車は専門的で一般の業者は入りづらい。
- 議案第59号 高度救命処置用資機材取得契約
問：入札の業者に新宮市の3者だけで、串本町の業者が入ってなかった。
答(消防長)：この資機材は一般の薬局等では用意しにくい。うちが調達する資機材は、くしもと町立病院に納入しているものを、一番安いはずなので、それに倣って調達している。
問：一般競争入札で大阪とか東京から安く調達した場合のデメリットは。
答(消防長)：救急資機材の場合、近くの業者でないと対応できない。
答(町長)：一般競争入札は手間がかかるから難しい。那智勝浦町から白浜町まで全て指名競争入札をしている。
- 問：太地町のこども園は一般競争入札でした。
議案第61号 権利の放棄（町営住宅使用料86,800円）
議案第62号 権利の放棄（町営住宅使用料118万6,045円）
問：高齢で生活保護を受給しており、回収の見込みがないという話ですが、118万円は生活保護を受給する前の滞納である。それまで、どのような指導してきたのか。
答(税務課長)：電話勧奨、納付面談を行ってきたが、納付に結びつかなかった。
問：現在の滞納の総額は。
答(税務課長)：2,974万円です。
答(町長)：本年度は14%（340万円）徴収を続けている。

- 問：連帯保証人は。
答(総務課長)：民法の改正により、また、住宅困窮者の為の住宅ということもあり、連帯保証人ではなく緊急通報者という制度に変わった。
- 議案第69号 コミュニティバス路線変更による条例改正
問：萩尾の住民から上までバスが来て欲しいと何度も聞いた。地区に免許返納した高齢者しかいないということが近い将来必ず起こる。病院に行くにもタクシーで行くしかなく、金銭面から病院にも行けないということも想定される。コミュニティバスは今後福祉の面からも考えなければいけない。
答(企画課長)：これからは路線バスという考えから福祉的な意味合いを持つバスにしていく必要がある。とにかく可能な限り住民の方の声に耳を傾けて、改善できるものはしていきたい。
問：フリー乗降区間のお客様の乗せ忘れの対策は。
答(企画課長)：全てのバスにドライブレコーダーを設置して、そのような情報があれば、後から検証できるようにしている。道端にいる人がバスに乗りたい人かどうかの判断にはかなり苦労している。
問：運転手の負担を軽減する為、手を大きく振ってもらうなどのルールを定めてはどうか。
議案第76号 一般会計補正予算（賛成：北地、角、五十川、水口、島野、仲江、長脊、芝山、橋爪、沼谷、吉村 反対：清水）

- 問：小中学校ネットワーク設定変更委託料（683万円）は田辺の業者が引き受けたが、町内の業者では無理だったのか。
答(教育次長)：GIGAスクール関係でタブレットを購入した和歌山電工株式会社に引き続き、保守もネットワーク環境の整備もやってもらっている。
- 問：職員の超過勤務手当が増大している。働き方改革の意味でどう対応しているか。
答(総務課長)：業務日誌をつけて、ある業務にどれだけ時間がかかっているか分析して効率化を図るやり方を考えている。
- 問：ガードレール、カーブミラーの設置工事の予算が150万円。住民から要望があって未実施の件数が26件、1,000万円残っている。これについては本当に人の命に関わる重要な部分なので、すぐ予算をつけてやるべき。
答(町長)：年6件ほどやっている。限られた財政状況であるから、ご理解いただきたい。
問：今、申請したら4～5年先まで待つ必要がある。住民の命を守る為にたった1,000万円も出せないのか。
問：紀宝町の鶺鴒保育所（公立）は定員150名（くしもとこども園と同じ定数）で6月議会で4億4,000万円で工事の予算が出ました。どうして串本町は10億8,000万円もかかるのか。
問(町長)：すぐ調べます。

- 問：ロケット事業に関して、既に施設のゴミ回収などの業務に太地町や那智勝浦町の業者が入っている。その中で宇宙兄弟（漫画）のロイヤリティ（キャラクターを使う対価）は何に使うのか。
問(企画課長)：宇宙兄弟とのコラボであったり、オリジナルのロゴを作る。古座分庁舎のリノベーションに併せて、サテライトオフィスを作る。
- 問：生活支援商品券の7,000円について、小売業でいい成績を挙げて臨時ボーナスを出したところもある。業種によってものすごく格差がある中で、商品券の市場に該当しない業種に対してどのような手当を考えているか。
答(産業課長)：この商品券は第1、2弾と大変好評だった。店舗もかなりの部分を網羅している。

- 問：こども園は安かろう悪かろうにならないようにしていただきたい。着工から完成まで15ヵ月は社会情勢を考えると厳しいのでは。メンテナンスコストも頭に入れて材料を選定してほしい。

- 問：サンゴ台中央線の一般供用はいつからか。
答(建設課長)：令和5年1月を目途にサンゴ台区と協議を行いたい。

- 問：共同作業場の空調設備改修工事（3億3,000万円）について、本企業の決算内容は把握しているのか。
答(産業課長)：串本椎茸株式会社は平成30年度618万円の赤字、令和元年度で747万円の黒字、令和2年度は1,046万円の黒字となっている。

- 問：委員会付託の動議（賛成者なしで不成立）
紀宝町の鶺鴒保育所は150名の定数で4億4,000万円で設計している。これだけ安くできているところがあるのであるからしっかり不明点を調査すべき。
発議第6号 議会の議決による専決処分事項の指定の改正（住宅資金貸付事業の償還金に対する訴えを町長が専決処分できる）



北地 稔

4月の議会議員選挙において初当選させて頂きました新人議員の北地稔でございます。

昭和31年10月13日生まれ64歳
・串本町上野山61番地
・主な資格：救急救命士・防災士・第一種衛生管理者
・趣味：釣り
古座高校（現串本古座高校）卒業後、旧古座川消防組合に採用され、町合併を経て平成30年に串本町消防本部を退職、その後は串本町再任用職員として紀南高速事務所や役場産業課商工観光グループで勤務し現在に至ります。

議会では、文教厚生常任委員会（教育・社会福祉・環境衛生・病院等）、広報広聴特別委員会に所属することになりました。開かれた議会を目指して力を注ぎたいと思います。また元消防職員の経験を活かして、災害に強い安心して住める、串本町に住んで良かったと思える町づくりをめざして、全力で取り組んで参りますので、ご指導ご協力よろしくお願ひ致します。



角 寛

私は、大学卒業後（専修大学法学部）、県信用保証協会へ就職約40年間、県民のみなさま方の生活向上を手助けする仕事に携わってまいりました。

それは、小さな商店や零細企業者と金融機関との橋渡し（資金繰り支援や設備資金などの手助け）をして職場環境の改善などに寄与してまいりました。
微力ですが、《地元の方々の意見に傾聴し、幅広い視野》をもって、福祉環境などが充実した《明るい住みよいまち》にするために全力で頑張つてまいりますのでご指導ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

プロフィール
・1955年10月2日生まれ
・2011年7月 県保証協会役員（監事）就任
・2017年6月 同役員（監事）退任
・2019年3月 特別参与退任、退職
・趣味 スポーツ観戦・テニス・野球 など

新しい議場について

令和3年7月26日の庁舎移転に伴い、議場も新しくなりました。

新しい議場は執行部席及び議員席を可動式とし、フラットな造りとする事で、万が一、災害等が発生した場合に、緊急避難場所としての空間を確保することが出来ます。

また、音声聞き取りにくい方や補聴器・人口内耳をご利用の方に、目的の音声だけをクリアに届けることができるよう、傍聴席にヒアリンググループ（磁気ループ）を設置しました。ヒアリンググループに対応する補聴器をお持ちの方は、「Tモード」に切り替えると音声を聞くことができます。ご希望の方には受信機の貸し出しも致しますので、議会事務局までご連絡ください。

その他にも、

傍聴席に車椅子の方用のスペースを設ける等、住民の皆様が傍聴しやすい環境づくりに取り組んでおります。是非傍聴にお越しください。



ヒアリンググループ内では、雑音があっても補聴器・人工内耳で音声がはっきりと聞こえます。

一般質問



長 脊 守

●3月議会

▽防災対策について

【質問】 災害時の要支援者対策と避難支援ボランティアについて尋ねる。

【答弁】（福祉課長） 災害時要支援者登録制度とは、普段から地域の助け合いによって少しでも災害を減らし、要支援者を孤立させないで地域で見守る環境を整える制度。広報等で周知後、要支援者登録制度等への登録を希望した者の情報を収集するという手上げ方式を採用していて対象者の約3,000世帯に登録案内郵送。本年2月末現在では、1,700名が登録されている。避難支援ボランティアは、当町では登録制度は設けていない状況。今後については、育成等含め研究。

【質問】 防災対策の各補助金制度の活用状況について尋ねる。

【答弁】（総務課長） 耐震シェルター・耐震ベットを補助する制度を設けているが2年間の実績は2件しか活用されていない状況である。また、区からの耐震ブレーカーの補助対象機種の拡大の要望あり。今後も、住宅耐震診断改修補助制度・ブロック塀等撤去工事補助制度等含め防災関係補助制度について、広報や町のホームページ等で情報発信を行い、防災対策の促進を図る。

【質問】 防災拠点施設と避難タワーの計画について尋ねる。

【答弁】（総務課長） 三連動地震の津波避難困難地域として町内10地区と、南海トラフ地震では町内18地区が指定されている。津波避難訓練や防災学習会、啓発等により適切な避難経路を確保した上で、住民に避難を周知徹底により津波到達までに避難することを基本。避難場所として、民間ビル、ホテルと避難ビルとの協定により避難場所拡大確保。県に於いては、護岸の嵩上げ工事と耐震化工事が進められている状況で、現時点では、新たな防災拠点施設建設等は検討されていない。また、避難タワーについては、避難が困難な

場所については避難タワーの建設等検討中。

●6月議会

▽防災対策について

【質問】 公共施設高台移転と浸水想定区域や土砂災害区域に立地する公立学校について尋ねる。

【答弁】（教育次長） ハザードマップによる津波に対する災害対象区域の学校は、串本西中学校、串本西小学校、串本小学校、串本中学校、橋杭小学校、西向中学校、古座小学校、田原小学校の8校、社会体育施設では、串本町立体育館、串本町文化センター、串本町武道館、串本町民文化センター（西向）の4施設が該当。

【質問】 対策と図書館高台移転と民具・資料等の展示について尋ねる。

【答弁】（教育次長） 串本統合小学校については、高台移転計画中である。串本町武道館・串本町立体育館については、今後の在り方について協議。図書館は、図書館協議会より提出されている答申書（高台へ新築移転）を重く受け止め、今後も新図書館の審議。歴史的資料については、

避難所



他に※指定避難所や福祉避難所の増設※避難情報と要支援者避難について尋ねる。

新庁舎移転後に分庁舎3階を活用する予定。民具は、今後も協議が必要。
【質問】 古座消防署高台移転と津波浸水区域内に建設されている消防分団の高台移転について尋ねる。
【答弁】（消防長） 令和元年12月に古座消防署内に古座消防署移転に関する勉強会を立ち上げ、現在も引き続き様々な検討中。財政的な問題があり、国の補助メニュー等を含め財政部局と協議しながら検討。南海トラフ三連動で津波浸水地域の消防分団施設は、7施設がある。現時点において、高台移転については団本部と協議中で、3分団の移転を想定。部の再編も含め今後協議



沼谷美次

●6月議会

▽児童公園計画の進捗状況について
質問 児童公園計画の進捗状況について。

【答弁】(建設課長) 現在、具体的な整備方針や管理部分、財源も含め関係課等との調整を行いながら基本計画を進めている。

【質問】 基本計画の中に軽く食事できるとか、コンビニ、カフェの計画は。

【答弁】(建設課長) 駐車場、トイレ、飲食施設、給油施設等、総合的な休憩施設として、現在ゾーニングの段階で計画をしている。

【質問】 計画の中に遊具の設置もあると思いますが、遊具については、ロケットの町串本、友好国トルコのカッパドキアをイメージしたものを作っていく計画は。また、遊具の値段も高いと思われ、町長に子ども達のためにスポンサー探しに汗かいてもらうことは。

【答弁】(町長) できるだけ特色のある、また子どもたちが楽しめるような遊具の設置を考えており、現実お金の話が出たときは、知恵を絞って皆さん方にご協力を頂けたらと思います。

▽ヤングケアラーについて
質問 ヤングケアラーとは大人の代わりに、家族の世話、介護等を行う子どものことで、実態として捉えることが非常に難しく、子ども自身がヤングケアラーであると認識していることが少ないといわれている中で、我が町の認識度、相談窓口、支援策は。

【答弁】(こども未来課長) 現時点では、要保護児童対策地域協議会(要対協)に登録されている中にヤングケアラーと思われる児童はいません。情報提供の中で該当すると思われる場合は、関係機関と連携をとって支援につなげていきたい。

【質問】(福祉課長) 国の全国調査と県の動向を見ながら、福祉課教育課とも連携して取り組んでいきたい。

【答弁】(教育次長) 学校専門スタッフと連携し、子どもに寄り添った対応をし、要対協へも報告し、関係各課と連携をとっていきたい。

【質問】(病院事業管理者) 保護者のいろいろな問題、それに代わって兄弟の面倒を見ている。これは児童虐待にもつながり、非常に広いことを考えて対応し、児童相談所とも相談していかねければならない。

※最後に当事者が子どもらしく生活できる、町ぐるみの支援体制を要望しておきます。



橋爪和雄

●6月議会

▽串本町コミュニティバスについて
質問 過去の一般質問で提案させていたいただきました乗降の変更ですが、古座Aコープ・オークワ古座川店・コメリ内にバス停新設、古座ヴィラ・上野山への全便乗り入れの実現について。

【答弁】(企画課長) 全ての意見を反映することは難しい。役場新庁舎がサンゴ台へ移転することで大規模の変更を行いました。

【質問】 利用者の多くは歩行能力が低下した高齢者であります。フリー乗降区間の追加、国道を横断しない方法について。目津地区内の広場に新設のバス停について。

【答弁】(企画課長) 目津・大浦地区、中の道にバスを走らせられない代替案として今後も協議させていただきます。

●6月議会

▽職員の早期退職

【質問】 ここ数年中堅職員の退職が目につく。どのように考えるか。

【答弁】(総務課長) 早期退職により蓄積してきた経験・知識・技術を失う事で大きな損失となる。効果的な対策を検討したい。

▽マイクログラスチックによる汚染
【質問】 海に流れ出たプラスチック類が紫外線による劣化や波の力によって破碎され、マイクロプラスチックとなつている。

【答弁】(住民課長) 令和2年度にボランティアによる海岸清掃は7回実施されており、町も全面的に協力している。

【質問】 ボランティアばかり当てにしては駄目。人のあまり行かない所でも、流れ着いたら取り除くことが求められる。

【答弁】(産業課長) 不要になった漁網や養殖発泡フロートなども影響しているので、海岸管理者の県と漁協などの関係機関と対策方法を研究したい。

▽コロナ禍での町立病院の役割
【質問】 全国の保健所の削減がP

▽入札について
【質問】 清水議員の一般質問を聞いていると、大きな違反をしているように感じた。

【答弁】(建設課長) 現在聞いておりません。

【質問】 県内の地方自治体の入札の現況について。

【答弁】(建設課長) 東牟婁管内・西牟婁管内の町村は指名競争入札で行っている。

【質問】 一般競争入札、指名競争入札のメリット・デメリットについて。

【答弁】(建設課長) 一般競争入札の長所として、機会均等の原則にのっとり、透明性、競争性、公正性、経済性を最も確保することができるとしている。短所として、不良または不適格業者が混入する可能性が高い。事務上の負担が大きく、経費の増大を来すと言われている。

指名競争入札の長所として、不良・不適格業者を事前に排除することができる。事務上の負担や経費の軽減を図ることができるとしている。地元事業者の育成雇用等による地域の活性化が図られる。短所として、指名される者が固定化する傾向がある。

CR検査を遅らせた原因の一つ。公共を営利目的の企業化してきたことへの警鐘だ。

【答弁】(病院事務長) 自治体病院は、交通条件の悪い地域において、医療を提供する重要な施設。パンデミックや大規模災害等に対応できる医療資源を常時整備しておくことは非常に重要。

▽生理の貧困
【質問】 全国で小学校・中学校への生理用品の配備が急速に広がっている。

【答弁】(総務課長) 全国で255自治体が生理用品の配布を実施もしくは検討している。うち防災備蓄品を使ったケースが184件あるので、当町も活用・配布を検討したい。



仲江孝丸

●3月議会

▽世界ジオパーク認定にむけて
【質問】 世界ジオパークがユネスコの正式事業となった事で、全ての日本ジオパーク認定地域は世界ジオパークを目指すことになった。

【答弁】(産業課長) 世界認定を見据えた形で取り組みなければならぬと考えている。

▽生活保護行政
【質問】 日本において世帯所得が生活保護支給基準以下となるケースのうち、実際に支給を受けている割合(捕捉率)は、約10-20%となっている。保護申請のネックとなっているのは扶養照会。厚労大臣も「扶養照会は義務ではない」と答弁している。辞めるべきだ。

【答弁】(福祉課長) 扶養照会は県が行っているのですが、ケースワーカーに意見は伝えたい。



▽歴史を観光資源に

【質問】 NHK「青天を衝け」では將軍徳川家茂が登場した。家茂は1864年1月5日に大島に上陸して、蓮正寺で暫く休憩ののち、串本に渡り、無量寺で宿泊している。

【答弁】(産業課長) 史実を観光に繋げることができれば活用したい。

▽遊歩道の整備と廃止
【質問】 町内の遊歩道に関わり複数の人から苦情を聞かされた。近畿自然歩道は県も町も整備する責任がある。

【答弁】(産業課長) 利用の少ない所は草木が生い茂っている状況活用度合いや安全性も考慮に入れて、利用されていない遊歩道については廃止も含めて対応したい。





吉村聡一郎

●3月議会

▽町政の関心を高める為に

【質問】 行政情報の町民への周知方法は。

【答弁（企画課長）】 毎月発行の広報誌を中心に、チラシ、町のホームページ、防災行政無線での町内放送で周知をしています。近年は報道機関を使って、新聞、テレビ、ラジオ等報道で発信する事に力を入れています。

【質問】 町政への関心を高めるには議会基本条例が上程され（可決済）議会改革の一つとして休日、夜間に議会を開催することはどうでしょうか。

【答弁（副町長）】 議会改革については当局側が言う事では無く、休日・夜間議会開催につきましても議会の提案があれば、当局

側は対応させて頂くつもりです。議会側の改革については議員の中で進めていただければと思います。

▽くしもと町立病院について

【質問】 高齢化が進む串本町で、くしもと町立病院の理想像、理想型を聞かせてください。

【答弁（病院事業管理者）】 町民の医療の完結と充実した人生の完結を目指さなければならぬ。上野で、予防医療と介護予防医療の強化を図り、医療と介護の一体的な運営を行っていくことが大事であります。

今後この地域の人口減少、少子高齢化に歯止めがかからない場合には、単独市町村で病院を維持していくことは中々難しく、その時には広域連合で、地域内で完結させる形を目指すのが理想的ではないかと考えます。

▽後期基本計画について

【質問】 2025年串本町の未来像、理想像を聞かせてください。

【答弁（企画課長）】 1番やらなければならぬ事は、故郷に夢と

誇りを持っていただけるような取組をしていくことが大事であります。

2025年の串本町人口は最新予測で13,459人になっており、少子高齢化が進行している現状がそのまま予測値として表れていますが、この予測値を覆りたいと思っております。

高速道路の南進開通、年間20機のロケット打上げと、かつて串本町が経験したことのないこの変革の千載一遇のチャンスをおぼや地域活性化に生かしていただけるよう、官民一体になって取組んでいきたいと考えています。

●6月議会

▽発達障がい者相談支援専門員の養成について

【質問】 県発達障がい者支援センターポラリスの支援状況は。

【答弁（福祉課長）】 県内唯一の発達障がい児者支援を行う行政機関、専門機関として県内の福祉や保健医療等の関係機関ネット

ワークの中心になっております。巡回相談も行っており、串本支所へは奇数月に年6回（第2木曜日）に相談を受け付けています。

【質問】 現在の串本支所へ2か月に1回の来訪を、毎月来訪に増やしてもらえようように強く町から要望できませんか。

【答弁（福祉課長）】 町としても少ないように思います。議員のご指摘のように、これは県の指定機関でもありませんけれども、機会を捉えて要望していきたいと考えております。

*その他

・町民との行政情報の共有化について

・串本町への移住推進について

・令和3年5月20日より変わる避難情報について

・行政と自治会の関係

右記について質問させていた



五十川清紀

●3月議会

①企業誘致②コロナ関連で変異株へのワクチン効果、事業者営業悪化等の救済、③防災関連で避難路街灯（停電時対応）、越波対策、古座消防署移転計画について質問。

（概要）

▽企業誘致策について
【質問】 現在、コロナ禍で各企業が東京に一極集中であったが、会社等の働き方改革（テレワーク化）により家賃が安価な地方に会社を移す傾向。串本町は人口減で過疎化が進む。町として企業誘致策を進め人口確保等が重要。町の展望等聞きたい。

【答弁（町長）】 コロナ禍の時代を迎え企業が一気に地方分散が進んできたように私も思っている。当町において大きな企業の問い合わせがあるということに至っていないが、高速が南伸する中、白浜空港から串本まで45分程度、

また大阪で拠点を持つ不動産等串本で商売したいと嬉しい声もある。

ロケットも年間20機の打上げ計画がある中、ロケット工場の進出、関連企業、ベンチャー企業等進出が予想され、町の受け入れ体制ができていくか大きな課題もある。また古座分庁舎を改装し、ロケット関係のミュージアム、ベンチャー企業等に貸し出しするシステムを作り、ここが一つのロケット発信、テレワーク企業の発信地にして行きたい。

▽コロナワクチン接種について

【質問】 種々の変異株に住民不安がある。現在のワクチン効果があるのか。

【答弁（病院事業管理者）】 ワクチンのファイザー、モデルナに関する有効率は94%、95%とワクチン学の中では驚異的な数字であり重症化は十分防ぐ効果がある。町全体で6割以上の集団免疫があればコロナの終息は安心なものになる。町民の接種協力を願いたい。

▽防災対策について

【質問】 避難路街灯（停電時対応分）が各区の主要場所に必要。越波対策として袋、高富、和深

42号線沿い台風による被害が出た。対策が進んでいるのか。

【答弁（総務課長）】 町全体の避難路212か所、避難誘導灯55か所設置した。各区設置分は自主防災会の事業補助金90%の活用願いたい。

【答弁（建設課長）】 高波の防止対策は道路管理者の国交省、海岸は管理者県に対し要望済で現在設計検討中。

【質問】 古座消防署が老朽化で2階は亀裂が走り危険。南海トラフ地震等一番危険な位置。司令塔が崩れば住民を守るか不安。移転計画等は。

【答弁（消防長）】 旧古座川消防組合消防本部として建設。40年が経ち庁舎機能が著しく低下、雨漏れ、電気設備の不良等年々修繕料がかさむ現状である。今後、人口動態、社会情勢等捉え財政当局と前向きに検討する。

●6月議会

▽コロナワクチン接種について

【質問】 接種状況、場所、副反応等問題は。接種はスタッフ皆様の適切な対応等で大変よい。

【答弁（福祉課長）】 高齢化接種状況、7,383人、申込者5,941人、約8割の方です。接種

率は当県で56%、当町は48%（6月20日現在）。接種率も大事だが自治体等事情に違いがあるため、高齢者は一人でも多く一日でも早く接種して欲しい。

【答弁（病院事務長）】 アナフィラキシー等の重大な副反応等、万一のこと考えすぐ処置できるくしもと町立病院を接種場所とした。

▽古座分庁舎リノベーションについて
【質問】 古座分庁舎リノベーションについて。

【答弁（企画課長）】 昨年度基本構想を策定し3か年計画で空き家対策総合支援事業補助金を活用し整備することにした。この施設を人々の集う賑わいある施設にして行くことが大前提。またサテライトオフィス等の活用でベンチャー企業等企業誘致も推進する。

【質問】 古座地域活性化の起爆剤としてまた町観光コア施設として実行して欲しいが古座地域の人々にとつて古座分庁舎に対する思いは非常に強いものがあると思う。行政として地域との連携も必要。

【答弁（企画課長）】 しつかりと調整していきたいと考えております。



芝山定史

●3月議会

一、コロナウイルスの予防接種について

【質問】 予防接種の優先順位は。

【答弁（福祉課長）】 医療従事者は県指導であり、国の方針通り65歳以上の高齢者、その後高齢者以外で基礎疾患の有する方、高齢者施設等の従事者、それから64歳以下の方から順番に一般の方とする。

【質問】 患者の接種可能か否かの判断方法は。

【答弁（病院事業管理者）】 主治医に一度接種可能か聞いておくのが、良いと思います。「いいよ」の返事で十分かと、当日の問診票が重要です。患者の皆さんでも接種可能の方は出来るだけ多くの方に接種して欲しい。

【質問】 予防接種場所と場所への対策は。

【答弁（病院事務長）】 安全対策の為（アナフィラキシー等）くし

も町立病院で実施します。福祉課との協議の上、配置図、人員配備等の計画は出ています。医師会の協力体制も頂いています。

二、急患者の受入体制と搬送

【質問】 救急救命士の教育と自己研鑽の必要性を問う。

【答弁（消防長）】 救急救命士は資格の取得だけでなく、常に次の現場の対応に活かせる自己研鑽が必要と考えます。

【質問】 くしもと町立病院と消防署の連携強化の必要性を問う。

【答弁（消防長）】 当直体制を事前連絡頂いています。事故発生時はホットラインにより当直の状況等を確認しています。

【答弁（病院事業管理者）】 消防隊員からは的確な情報が入ります。ただ、当院の場合、心筋梗塞（4時間以内）、脳血栓（6時間以内）の治療による生存率が高いので、場合において判断に苦慮しております。

●6月議会

三、高齢福祉社会の現状

【質問】 串本の介護認定者数は。

【答弁（福祉課長）】 5月末現在、要介護者、要支援者合わせて1,764名です。

【質問】 特別養護老人ホーム等への入所待ちしている、いわゆる介護難民数は。

【答弁（福祉課長）】 104名です。

【質問】 老老介護・認知介護をしている串本の世帯数は。

【答弁（福祉課長）】 実態は掴めていませんが、串本の65歳以上の方で介護認定を夫婦（親子）で取られている世帯数は、143組、287人です。

【質問】 高齢者への虐待の実態は。

【答弁（福祉課長）】 令和元年度で1件、令和2年度では3件の報告があります。

【質問】 高齢者の一人暮らしについて。

【答弁（福祉課長）】 5月末現在で2,666世帯です。孤独死等の事例が発生しない様に社会と連動して見守り活動の体制を現在行っている形をより強化していきたい。

【質問】 認知症の判断基準と実態を問う。

【答弁（福祉課長）】 介護認定者の内、何らかの形で認知症を有している方の人数は、1,111人となっています。

【答弁（病院事業管理者）】 人間百

年代を迎え、誰しもが重い軽いは別にして確る症状と判断した方が良いでしょう。

【質問】 認知症への接し方は。

【答弁（病院事業管理者）】 認知症の方は、忘れていくからその行動をとるのでなく、体が欲求するからその行動をとるので、信頼を得て安心させる事が大切である。

【質問】 厳しい高齢化社会・福祉問題を抱え行政としての役割は。

【答弁（町長）】 厳しい高齢化福祉社会を再認識したところであり、担当課と協議しながら、医療的見地から先生の助言を頂きながら、地域の皆様と協力し、これからの高齢化社会に向けての計画を進めていきたい。



東京⇄串本



水口 崇

▽夜行バス運行

【質問】 串本町から首都圏に行く交通手段は、電車、飛行機で高額で便数も少なく目的地には前よりホテル代も必要となる。夜行バスなら夕刻乗って早朝着、安くて便利な移動手段である。現在、白浜・那智勝浦と首都圏との運行が行われている。ロケット関係、ダイビング、観光、ビジネス等の利便性の為に串本への夜行バスの運行誘致をすべきである。

【答弁（町長）】 可能性はある。関係者と連絡を取る。

▽町営住宅（3、6月議会）

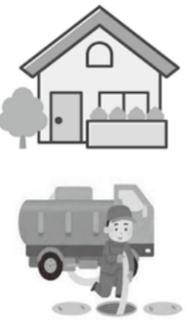
【質問】 町営住宅には二つの料金設定がある。家賃の中に浄化槽清掃手数料（維持管理費）が含まれている住宅と個人の別払（その分家賃を減額）があります。しかし住宅扶助世帯で支払いが無い世帯と、年に一度生活扶助費から支払っている世帯がある。支払い月は、憲法で保障されている、健康で文化的な最低限度を守られていない。浄化槽清掃手数料は建物の維持管理費で、住宅扶助費に含まれるべきであり町営住宅は統一すべきである。

【答弁（3月議会総務課長）】 今回の質問を受けて初めて気が付いた。即答できない。

【答弁（6月議会副町長）】 議員の申されている部分は、全く矛盾していないと思う。一度県と協議させてほしい。

【質問】 県は、町から上がったこと金額を見ていますということである。早急に整理をすべきである。

【答弁】 なし



▽子供の夢を叶える教育現場

【質問】 また串本町から若者家族が子供の教育のために生活拠点を移した。「串本脱出」

県が教育改革で県内に県立中学校を設置した。橋本市・和歌山市2校・御坊市・田辺市。しかし当初計画にあった新宮市には設置されなかった。この地域だけ放っておかれた。今回警察の統合の反対運動は行ったが当時県立中学校設置運動は行われなかった。政治的な意図があったのか知れないが、憲法第26条その能力に応じて等しく教育を受ける権利を有す。能力のある子供が能力を高めるため県立中学校に行きたくてもこの串本町からはむずかしい。（すさみ町からは田辺中学に通っている）

県立中学校は無料であり新宮の近大付属中学校は授業料は60万円要ります。この地域では能力があっても子供達の夢を叶える事が出来ない。この地に無料の県立中学が無理なのであれば、県内平等にする為、子供の夢を潰さない為に、給付型の奨学金を出すべき。

【答弁（教育次長）】 町立中学校を充実させていくのが大事。

【質問】 教育の最終目標は、「生

きる力」（知徳体）を身に付け社会に出て行く。そして社会貢献をする。

地域からリーダー的な子供を育てれば、その方に追従して子供たちが夢を追い求める。町が栄える。過去には、串本町も多くのリーダーを輩出している。その方を目標に子供たちは頑張ってきた。

【答弁（教育次長）】 奨学金を出すと地元中学校に来る子が少なくなる。

【答弁（町長）】 協議をしながら、推進していく。

▽鳥獣害対策

【質問】 猪が湖畔を始め日中住宅を歩いている。パトカーが注意喚起をしながら走り回っている。大変危険である。人身被害も多く出ている。最近も古座川町で頭をかみつかれた事故も報告されている。死者も報告されている。個体数を減らさないと駄目である。町も猟友会も地域も取り組んだ対策をしないと個体数は減らない。餌に補助金はつけたが活用なし。役場から餌の現物支給をすべきである。

【答弁（産業課長）】 鳥獣害被害対策実施隊の計画の協議を図っている。餌の補助金を周知していく。



清水健太郎

6月議会

こども園の新築工事 公共工事の手順は、最初に...

Table 1-1: 園舎の大きさ (清水議員提出) and Table 1-2: 園舎の大きさ (町の公式見解)

表1-1 園舎の大きさ (清水議員提出) 表1-2 園舎の大きさ (町の公式見解)

表2 園舎の値段

Table 2: 園舎の値段 (m単価, 建物大きさ, 値段)

園舎の値段以外にその他の費用1.5億円がプラスされる。

見積もりは鉄筋コンクリート造のm単価42.48万円を使っている。実際のくしもとこども園は何造か。

担当課が答弁した。妥当な概算見積もりは4.2億円になる。鉄筋コンクリートで見積もっていたが、実際は木造にしたので設計後は例えば5億円になった。逆に見積もりに見積もった設計費は5億円以上、実際設計したら9.3億円になり、絶対ない。つまり設計は概算費用に合わせた金額を出している。だから概算費用は非常に重要。町長はどう責任取るのか。



川勝昇

3月議会

稲村台地の活用方について 稲村台地の活用方について、...

農業振興の部分については、希望される方に土地を払い下げていく予定としてございます。この払い下げにあたりましては、有田区と町で策定した要領に基づいて売却することになっておりますので、その都度、有田区と協議しながら売却を行っていきたくと考えてございます。



寺町忠

3月議会

低迷する漁家所得向上への取り組みについて 水揚げの減少や魚価の低迷、漁業従事者の高齢化やコロナウイルスの影響などにより、漁家の所得の低迷が長く続いている。

そうした中、県が設置している浮漁礁については結果が出ていない。この近辺では2基設置されているが、町も協力して新たに広げていく考えはないか。

町単独では難しいが、県とも協議しながら取り組みを進めていければと考える。資源管理型漁業の推進と充実に向けた取り組みについて 町は、資源を増やすため、稚魚稚貝放流事業を実施しているが、せつかく放流してもサイズの小さい小魚や貝が市場に出



松下修巳

3月議会

新庁舎高台移転に伴う利便性 新庁舎高台移転に伴い、交通手段を持たない高齢者等への対応はどのように考えていますか。

新庁舎がくしもと町立病院奥に建設されることから、今くしもと町立病院を起点としているコミュニティバスを、役場新庁舎を起点と変更し、コミュニティバスの利用をお願いしたい。

窓口業務全般ではありませんが、利用の多い戸籍関係の証明書、住民票、印鑑証明等は文化センターの方で対応いたします。長年申本の経済を支えてきた、商店街をみて 長年申本の経済を支えてきた商店街の現状を見ますと、人通りもなく、シャッターの開かないお店、更地が増え、草が生えている状況を見ていかかか。

てしまっている。何か規制はできないか。 町が規制することはできないが、地道に資源管理の大切さを周知することが必要と考える。 漁業後継者育成と支援策について 漁業従事者の高齢化が進む中で、多くの若い漁業者が生まれてくれることを願っている。町が令和2年度から開始した漁業担い手育成支援事業について内容を聞きたい。

漁業担い手育成支援事業は、漁協が行う研修に要する費用のほか、研修生の生活に要する費用を県の補助金を活用して実施しています。支援事業には、独立型(自らが漁獲したもの、自らが販売して経営を行う漁業)と雇用型(雇用契約に基づき漁業に就業すること)があります。

独立型において、指導する方の登録制度を確立するべきだと思いが、町の考えは。 県や漁協とも相談させていただきたい。

量販店や通販の台頭であったり、後継者の問題。正直なところ一気に盛り上げていくのは難しいのかなと思っております。公の利用については少しくらいのコストの差であれば地元商店を利用すればよいと思っております。 高速道路の南進とJRの利用者数について 高速道路の南進と、車社会の今、JRの利用者数の減少を止める策は。例えばエレベーターの設置とか、新宮市を含めた東牟婁郡町村の協力があつたりとか、町としての考えは。

エレベーター設置に関しては5、6億円費用があるといわれ、それよりもJRの利用者数を増やす、そちらの方に力を入れていきたい。 各市町が集まり推進協議会を作っており、そのなかで申し合わせをしておりますが、予定に見合ったプランが組めないなど全部に行き渡っていないのが正直なところです。

串本町議会の運営について

議会運営委員会

9月議会から3月議会にかけて、政治倫理審査会の設置や懲罰特別委員会の設置などが相次ぎ、串本町議会の運営に問題があるかのようにとらえている町民の方もおられますので、串本町議会が法と条例に基づいてきちんと運営されていることを報告します。

議会は言論の府であり、異なる意見も尊重し合う事が大事です。発言は全て議長の許可を得て行います。自分の意に沿わない意見であっても、許可されている議員の発言が優先されます。また、発言の途中でも議長が不適切と判断したら、議事整理権を使って発言を制止したり、命令に従わない議員を退去させる権限をもっています。

議長の議事の進め方に疑義がある場合など、「議事進行発言」というのがあり、議長の許可があれば発言は出来ますが、自分の意見を述べたり、質問をすることはできません。また同じ内容で「議事進行発言」を繰り返すこともできません。

自分が正しい意見だと思っても、他の議員の発言を妨害する行為は認められません。どの議員も等しく発言の機会が認められており、それを乱した場合、発言に制限がかかる事があります。発言に対する妨害を認めたら議会の秩序は守れません。

<参考>

地方自治法

(議長の議事整理権・議会代表権)

第104条 普通地方公共団体の議会の議長は、議場の秩序を保持し、議事を整理し、議会の事務を統理し、議会を代表する。

(議場の秩序維持)

第129条 普通地方公共団体の議会の会議中この法律又は会議規則に違反しその他議場の秩序を乱す議員があるときは、議長は、これを制止し、又は発言を取り消させ、その命令に従わないときは、その日の会議が終るまで発言を禁止し、又は議場の外に退去させることができる。

串本町議会会議規則

(発言内容の制限)

第54条 発言は、すべて簡明にするものとし、議題外にわたり、又はその範囲を超えてはならない。

2 議長は、発言が前項の規定に反すると認めるときは注意し、なお従わない場合は、発言を禁止することができる。

(議事進行に関する発言)

第57条 議事進行に関する発言は、議題に直接関係のあるもの又は直ちに処理する必要があるものでなければならない。

2 議事進行に関する発言がその趣旨に反すると認めるときは、議長は、直ちに制止しなければならない。

議会改革が進んでいます

3月定例議会で議会基本条例が制定されました。主な内容は、①議会報告会を開くことが義務づけられた。②町長等から議員に逆質問できる反問権が条例化された。③自由討議が出来ることとなった。④文書質問が出来るようになった。⑤議会と住民団体との意見交換が対等の立場で、一般会議として正式開催できるようにした。⑥というものが、実際の運用上、まだまだ検討すべき点は残されていますが、6月議会では早速条例を活用して町長と総務課長が反問権を行使しました。

には、双方が質問できたり前との考えから、町長側に反問権を与えるものです。議会基本条例で政策過程の説明責任を町長側に課したからには、反問権を与えなければ公平ではありません。反問されることにより筋書きのない展開が生まれ、議員も質問事項を十分に精査した上で政策論争に臨まなければなりません。



上記コードを読み取ることで、串本町議会基本条例をご確認いただけます。

令和3年度新議員研修会

和歌山県町村議会議長会主催の新議員研修会が令和3年7月14日(水)午後1時30分から和歌山県自治会館において開催され、県内2町から5名の新議員の参加があり、串本町議会から北地稔議員、角寛議員の2名が参加しました。



講師には、全国町村議会議長会 議事調査部 参与の赤羽正法氏を迎えて「議会の権限と議員の役割について」と題して地方議会の仕組みをはじめ、多種にわたり講義して頂き、大変有意義な研修会となりました。

議会の動き

《本会議》

3月 8日～ 3月24日 第1回定例会
6月15日～ 6月25日 第2回定例会

《臨時会》

5月13日 第1回臨時会
8月12日 第2回臨時会

《委員会》

【議会運営委員会】

3月1日・3月12日・5月13日・6月8日・6月23日

【常任委員会】

2月15日 文教厚生常任委員会
3月11日 総務産業建設常任委員会
3月11日 文教厚生常任委員会
5月13日 総務産業建設常任委員会
5月13日 文教厚生常任委員会
5月27日 文教厚生常任委員会
5月28日 総務産業建設常任委員会
6月15日 文教厚生常任委員会
6月16日 総務産業建設常任委員会
6月17日 総務産業建設常任委員会
6月24日 文教厚生常任委員会
7月29日 文教厚生常任委員会
8月 3日 総務産業建設常任委員会

【特別委員会】

7月 5日・8月10日・8月12日
議会広報広聴特別委員会
3月10日 懲罰特別委員会
2月26日 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
(令和2年度設置)
5月28日 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
(令和3年度設置)

【全員協議会】

2月 3日・3月26日・8月12日

【研修会等】

7月14日 和歌山県町村議会議長会 新議員研修会

議長 公務日誌

(令和3年1月～令和3年7月 主なもの)

結城力	2月	2日 和歌山県町村議会議長会 臨時総会 (和歌山市自治会館)	
		6日 第19回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝串本町チーム結団式 (串本町民グラウンド)	
		16日 和歌山県後期高齢者医療広域連合議会定例会 (ダイワロイネットホテル和歌山)	
		19日 紀南環境広域施設組合議会定例会 (田辺市ごみ処理場 会議室)	
		22日 令和2年度第1回学校給食センター運営委員会 (給食センター 会議室)	
		24日 新宮周辺広域市町村圏事務組合 定例会 (新宮公設市場 会議室)	
力	3月	25日 串本町都市計画審議会 (串本町文化センター 会議室)	
		25日 串本町水道水源保護審議会 (古座分庁所 トレーニングルーム)	
		29日 東牟婁町村議会議長会 臨時総会 (那智勝浦町役場 会議室)	
鈴木幸夫	4月	9日 令和2年度第3回串本古座高等学校地域協議会 (串本町文化センター 会議室)	
		30日 東京2020オリンピック聖火リレー ミニレセプション (道の駅くしもと橋杭岩)	
鈴木幸夫	5月	9日 東京2020オリンピック聖火リレー ミニレセプション (道の駅くしもと橋杭岩)	
		13日 結城力議長任期満了	
		13日 鈴木幸夫議長就任	
		21日 正副議長就任挨拶回り (町内)	
		26日 正副議長就任挨拶回り (東牟婁管内)	
		31日 2021原水爆禁止平和行進 (町長室)	
		6月	19日 正副議長就任挨拶回り (和歌山県議会議長会)
			3日 橋杭・田原両海水浴場海開き (橋杭・田原海水浴場)
		7月	4日 串本町役場新庁舎竣工式 (串本町役場新庁舎)
			16日 串本町土地開発公社 理事会 (串本町役場 委員会室)
24日 宇宙シンポジウムin串本 (ホテル&リゾート和歌山串本)			



串本町議会一般質問DVDの貸し出しについて

議会事務局のほか、下記7か所におきましても一般質問DVDの貸し出しを行っておりますので、ご利用ください。

- ・串本町図書館
- ・潮岬公民館
- ・有田公民館
- ・田並公民館
- ・和深公民館
- ・大島開発総合センター
- ・田原連絡所



議会基本条例が制定されて、今回からは議会広報広聴特別委員会と名前を変えました。発行回数も毎議会行えるように、今年度は3・6月報告、9月報告・12月報告と3回発行する事を確認しており、来年度からは毎議会発行できれどと相談しています。紙面も新たな工夫を試みていますが、住民の皆さんの意見をくみ上げる広聴活動は次なる課題です。より親しまれる紙面にするために皆さんのご意見をお寄せください。

